

第19回 社会学科卒業論文発表会プログラム

日時：2020年2月6日（木）13:00～16:30

会場：日本大学文理学部 本館地下1階 センターホール

開会の辞 (13:00)

中森 広道 教授

第1部 (13:05～14:30)

司 会：小川 大樹 (学生委員会)

13:05 北海道中川町のナカガワとソトガワの交互作用

—人口1,500人 小さな町の社会実験—

代表
大 浜 匠 (後藤ゼミ)

13:20 大学生はITを使いこなしているのか

—デジタルネイティブに求められる理想とパソコンが使えない大学生についての解明—

跡 部 純 也 (中森ゼミ)

13:35 個性的な名はなぜ批判されるのか？

—難読な名を持つ人へのインタビューを通して—

寺 澤 康 人 (久保田ゼミ)

13:50 トランスヒューマニズムのリアリティ

—人体改造の道のり—

黒 川 慧 (松橋ゼミ)

14:05 ナニカに操られる私たち

—化粧や服装の規定からみる生きづらさについての考察—

疋 田 真 弓 (中瀬ゼミ)

14:20 講 評

仲川 秀樹 教授

休 憩 (14:30～14:45)

第2部 (14:45～16:10)

司 会：佐々木 元希 (学生委員会)

14:45 「住まい」の観点から見た貧困問題

—「ハウジング・ファースト」を中心とするホームレス支援—

服 部 友 哉 (山北ゼミ)

15:00 社会学の視点から見る日本における中国人観光客の爆買い現象

—パーソンズの「AGIL図式」、「パターン変数」による分析—

オウ エイテイ (松岡ゼミ)

15:15 道化の歴史とその存在

—道化研究を社会学領域へ—

小 林 直 貴 (好井ゼミ)

15:30 見た目至上主義社会の世の中における生きづらさ

栗 崎 佳 奈 (中村ゼミ)

15:45 なぜ童貞は揶揄されるようになったのか

—童貞に関する歴史的考察と現代的な課題—

小 林 瑞 季 (立道ゼミ)

16:00 講 評

石岡 丈昇 准教授

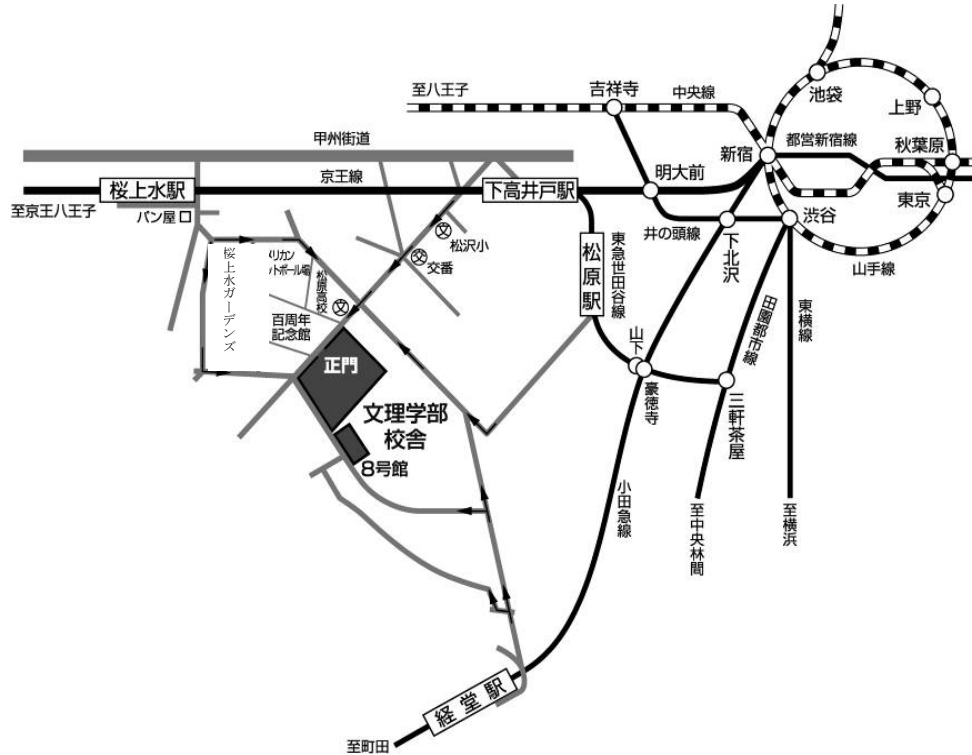
幹事挨拶・閉会の辞 (16:10)

松岡 雅裕 教授

中瀬 剛丸 教授

【交通手段】

- ・京王線「下高井戸」駅・「桜上水」駅下車、徒歩 8 分
- ・京王線乗車時間／新宿一下高井戸間 約 10 分、新宿一桜上水間 約 12 分
- ・東急世田谷線「下高井戸」駅下車、徒歩 8 分



【日本大学文理学部キャンパスマップ】

